

# 一般質問

# これでいいの？ 町政

一般質問は議員が町政全般について、現状や方針を問うものです。  
 一人あたりの持ち時間は答弁を含めて50分間です。今定例会では9人が登壇しました。  
 掲載している内容は質問者自身が要約し、広報広聴特別委員が校正したものです。  
 QRコードから、各議員の一般質問の映像をご覧くださいませ。  
 また、会議録もホームページをご覧くださいませ。

YouTube  
 (議会トップページ)



会議録



## 通告の順番により質問がされました

順番	議席番号	氏名	通告内容
1	10	五十嵐一夫	町の賑わい活性化に提言 ほか
2	1	高久 敏明	新庁舎の建設計画について ほか
3	7	佐藤 宗太	地域振興施設について ほか
4	13	山口 享	農業・商業の担い手確保について ほか
5	8	五十嵐正康	食文化振興と観光PRについて ほか
6	6	小畑 博司	獣害対策の今後について問う ほか
7	9	青木美貴子	子どもや高齢者、障がい者を含めた支援について ほか
8	5	横山 智代	少子化対策について ほか
9	3	目黒 克博	当町の除雪対策について ほか

## 議会を傍聴してみませんか？

手続きは簡単。  
 受付簿に名前を書くだけ！  
 第1回定例会は、令和8年度予算の  
 審議が行われます。



### 【令和8年第1回定例会日程（予定）】

2月	26日(木)	招 集 日
	2日(月)	一 般 質 問
	3日(火)	一 般 質 問
3月	6日(金)	予算特別委員会（一般会計）
	9日(月)	予算特別委員会（特別会計）
	11日(水)	最 終 日

※日程は変更になる場合があります。



いがらし かずお 議員  
五十嵐 一夫

**「発酵のまち」ばんげ**  
**坂下の地酒で乾杯しよう**  
まず新春交歓会で実施したいと  
考えております

映像はこちら  
から↓



**問** 町の賑わい活性に提言  
坂下でも、坂下の酒、地域の  
酒器で乾杯をしようではないか。

**答** 交歓会等で「坂下の地酒で乾  
杯」は、町を訪れる方に町の  
魅力を知っていただく有意義な機会  
であり、1月開催の新春交歓会で坂  
下の酒、甘酒で乾杯するよう準備し  
ております。



新春交歓会

**問** 名誉町民春日八郎氏を讃え、  
歌謡祭などを推進しよう  
ではないか。

**答** これまで顕彰事業委員会、偲  
ぶ会の協力で全国カラオケ大  
会を実施してまいりました。両委員  
会の皆様と協議をして事業実施を進  
めてまいります。

**ふるさと納税基金の創設を  
現行基金運用を継続してまい  
ります**

**問** ふるさと納税から事業に割り  
当て、基金管理を明確にすべ  
きでないか、基金の創設を提言す  
る。

**答** 「特定目的基金」の創設は寄  
附金の流れをより明確にでき  
ることや、寄附金の趣旨をより分か  
りやすく町民や寄附者に示せるとい  
う利点がありますが、寄附実績を公  
開し、使い道を明確にしているの  
で、現行の基金運用を継続してい  
きたいと考えております。



たかく としあき 議員  
高久 敏明

**まちの未来を考えて**  
**新庁舎建設の今後は**  
長期的な財政負担の軽減と町民サー  
ビスの向上に取り組んでまいります

映像はこちら  
から↓



**問** 新庁舎の建設によって住民生  
活、行政サービスなどにどの  
ようなメリットをもたらすと考えて  
いるか。

**答** 現在策定中の新庁舎建設基本  
計画の中で①町民の安全を守  
る防災拠点としての庁舎、②来庁者  
に優しい便利で分かりやすい庁舎、  
③効率的で利用しやすい行政機構を  
備える庁舎、④経済性に優れた庁  
舎、⑤町民が集い賑わいが生まれる  
庁舎、の5つの基本方針を掲げ策定  
を進めております。行政機能の集約  
を図ることで、住民の利便性が大幅  
に向上するとともに、耐震性能を備  
え緊急時のアクセスにも優れた庁舎  
を整備することは、町民の安心安全  
にも寄与し、住民生活の質が総合的  
に高まるものと考えております。

**現庁舎跡地の地域振興施設の  
整備計画は**  
町民の方々の意見や要望を反映  
させ整備を進めてまいります

**問** 地域振興施設は、新庁舎の計  
画と同時期に検討を開始すべ  
きだと思いが、町の見解は。

**答** 現在、地域振興施設の整備を  
円滑かつ効率的に進めるため、  
横断的なプロジェクトチームを庁内  
に設置したところであり、具体的  
な検討を開始しております。

2月頃には町民の方々の「対  
話」を最重要視した座談会を開始し  
たいと考えており、様々な意見や要  
望をお聞きし、基本計画の策定段階  
から可能な限り反映させ、町民の  
方々と共に地域振興施設整備を進め  
てまいります。

**これも質問**

新庁舎建設事業費と財政負担の上  
限は。

新庁舎の省エネ、省資源化への取  
り組みは。





さとう そうた 議員 佐藤 宗太

**現庁舎跡地の利活用は**  
**地域振興施設計画の進め方は**  
**町民の皆さんと共に施設整備を**  
**進めてまいります**

映像はこちら  
から↓



**問** 地域振興施設の果たすべき役割や機能をどのように考えているのか。

**答** 町民の方々に愛着をもっていただける施設となるよう、町民の方々との対話を通して、計画立案段階からゼロベースで意見やアイデアを出し合い、思いを共有しながら進めていくこととしております。

**問** 土地取得の範囲をどのように考えているのか。

**答** 新庁舎建設予定地を現在の位置としたときに、所有者に対し購入を約束した土地を含む範囲と考えており、順次、土地取得を進めてまいります。

**道の駅あいづで、テストキッチン等設置の検討は**

**既存の施設やスペースを有効活用していきます**

**問** 売り場面積の拡大を検討できないか。



道の駅あいづでの金上ピカ市

**答** 来場者数、売上ともに増加し続けており、今後一層の発展を目指していくためには、売り場面積の拡大を図る必要があると考えております。「人の駅・川の駅・道の駅協議会」での協議の中で、湯川村、株式会社湯川会津坂下とともに最善の方法を模索してまいります。

**これも質問**

固交流人口や移住定住増のため、ふるさと納税で体験型の返礼品開発を検討できないか。



やまぐち すずむ 議員 山口 享

**公約の一つ**  
**担い手不足確保の策はあるのか**  
**安定的・効率的な経営基盤の確立を図ります**

映像はこちら  
から↓



**問** 消防団の抜本的改革、班域の見直しは。

**答** 各分団において協議を進めてまいります。

**問** 消防団員の職務軽減、負担軽減の考えは。

**答** 本年度から中継送水訓練時期の変更、春の夜警期間の短縮、

**問** 巡視やパレードの廃止などに取り組んでおります。

**問** 機能別消防団の考えと導入の考えは。

**答** 団員減少や時間帯の実働力の偏りを補うため、導入に向けた準備を進めております。



中継送水訓練

**東第一地区土地区画整理事業の状況は**

**国の交付金等を活用し、事業を進めております**

**問** 東第一地区土地区画整理事業の、現在までの事業費と地権者数は。

**答** 現在の事業計画書上、総事業費114億6,680万円で、令和6年度末の執行額が67億円となっております。地権者数は475名であります。

**問** 将来、事業費が単独費となることはあるのか。

**答** 補助対象路線が都市計画道路4路線、区画道路7路線の計11路線と定められており、補助対象以外の路線について、町の単独費等で事業を進めることとなります。

**これも質問**

固選挙の投票率向上の取り組み等はどうか。



坂下出土の馬の埴輪

**問** 経塚古墳から出土した馬の埴輪を、馬肉食の広報に活用できないか。

**答** 会津地方において最古の馬の存在を示す物的証拠としての出土であり、かつて塔寺地区で流鏑馬を行っていたことや馬の競り市があったことから、昔から馬と共に生活してきた歴史が伺えます。今後、これらの歴史についても馬食文化PRの素材として活用してまいります。



い が ら し ま さ や す  
五十嵐 正康 議員

**温故知新**  
馬の埴輪を町のPRにPR素材として活用してまいります

映像はこちらから↓

**問** 有害鳥獣対策の現状と課題は、遊休農地の発生や狩猟者の減少などが考えられます

**答** ジビエポストを設置して廃棄から利用する施策へ転換しては、

**問** 現在捕獲した個体は、町有地や許可を得た私有地に埋設処分している現状であります。郡山市、西会津町においては制限区域の一部解除に向けた動きが進んでおり、検査結果の推移を注視しつつ、出荷制限解除に向けた取り組みを進めてまいります。

※ジビエポスト  
捕獲した猪などを24時間対応で受入可能な冷凍庫

**これも質問**

関スマート農業創業の支援は。



お ば た ひ ろ し  
小畑 博司 議員

**安心安全な住環境を**  
獣害対策の今後は、新たな人材の育成に努め、獣害対策の体制強化を図ってまいります

映像はこちらから↓

**問** 有害鳥獣の日常的な個体管理など、新たな対策を図るべきではないか。

**答** 対策の鍵を握る鳥獣被害対策実施隊には職員2名も加入しておりますが、今後も新たな人材の育成に努め、体制強化を図ってまいります。

また、通学などの安全対策については、教職員や保護者との連携強化を図りながら、迅速な対応に努めてまいります。さらに、電気柵購入補助などをはじめとする農業者支援等の強化については、調査研究を進めてまいります。



**これも質問**

関各地区のコミュニティセンター体館に健康増進設備設置の考えは。関生産者米価や消費者米価について国に提言せよ。

**問** 誰にも優しいまちづくりをどのように実現するか

全町民が生涯を通じて自分らしく働き、自己実現できることを後押しします

**問** 公共施設のトイレや、道路・歩道などは誰もが使いやすくなっているか。また、障がいを持つ方が自分らしく生涯を全うできる場所はあるか。

**答** みんなのトイレや駅前トイレなどについては、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れ、障がいや性別に関わり無く誰もが使用できる多目的トイレを設置しております。今後より使いやすいついトイレとなるよう整備してまいります。

また、歩道幅員につきましては、車椅子がすれ違えるよう原則2mを確保するようにしております。今後ともさまざまな施策により、全町民が生涯を通じて自分らしく働き、自己実現できることを後押ししてまいります。



あおき みさこ 議員  
青木美貴子

やさしいまちづくりへ  
子どもや高齢者、障がい者  
を含めた支援は

町民が地域で寄り添った暮らしに対応します

映像はこちら  
から↓



**問** 高齢者や障がい者への手厚い支援が必要ではないか。

**答** 医療費補助等、施設やサービスを利用する方に対する支援はありますが、家庭内で支えている家族に対する支援、施設やサービスを利用していない方への支援という視点では、必ずしも十分とは言えないと感じております。支えていく家族の悩みを共有出来たり、交流出来たりする場も含め、生活に関する相談や助言など、その他生活全般に関する総合的な支援を行いながら、町民一人ひとりが住み慣れた地域で自分らしく暮らして行けるよう、寄り添った対応をまいります。

**問** 老朽化した公共施設の今後は持続可能な形で提供出来るまちづくりを進めてまいります

**答** 人口減少に伴う、公共施設の維持や管理を含めた必要性は。

**問** 人口減少は公共施設の利用ニーズや維持管理に大きな影響を及ぼすため、従来と同規模の施設を維持することは困難であり、人口・財政規模に見合った適正な施設運営が必要であります。町では人口減少対策を重点施策とし、定住促進や少子化対策を推進するとともに、人口減少を前提とした施策も進めてまいります。公共施設については、統廃合や再編、地域拠点の見直しを行い、必要なサービスを持続可能な規模で提供し、将来を見据えた計画的な再配置を目指してまいります。



よこやま ちよ 議員  
横山 智代

子育て支援の充実を  
子どもを核とした子ども支援体制を  
子どもが健やかに、安心して育つことが  
できる環境づくりに努めます

映像はこちら  
から↓



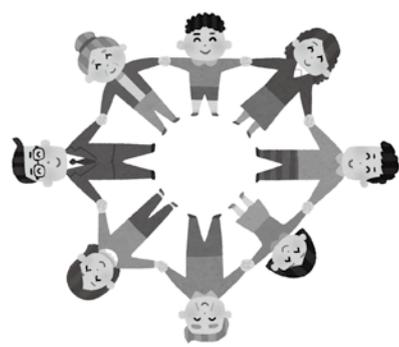
**問** 少子化対策として、子育て環境に対する経済的支援は。

**答** ファミリーサポートセンター利用料の助成、遠方からの出産時における交通費の助成などの支援に努めております。

**問** 妊娠から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を行い、子どもを安心して産み育てられる環境の整備に努めてまいります。また、少子化対策を「まちの未来への投資」ととらえ、関係部署が横断的に連携してまいります。

**問** 鳥獣被害の現状と対策は  
注意喚起と箱罾でクマ被害防止に努めてまいります

**答** 本町の遊休農地はその多くが森林に接する地域に存在していることから、遊休農地の解消や里山の森林農地の整備は、クマの出没抑制を図るうえで重要な対策であると認識しております。所有者への意向確認や適正な管理の指導、農地中間管理機構を通じた利用権設定の推奨を行い、遊休農地の解消を進めるとともに、森林環境交付金や森林環境譲与税等を活用し緩衝帯整備を含めた森林整備を進め、人と鳥獣が住み分けできる環境づくりに努めてまいります。



子育てふれあい交流センター





**問** 除雪対策の今年度の実施計画は。

**答** 豪雪対策本部会議で検証を行い、検証結果を踏まえ、課題を抽出し各課の役割を明確にするため、災害対策時のフロー図を作成しました。これに基づき、適切かつ迅速な対応や、関係機関との連携を図りながら、生活路線の確保に努めてまいります。今年度から「鶴沼野球場北側」の駐車場をはじめ「都市公園等」に雪捨て場を常設しました。また除雪オペレーター・作業員等の人員不足が生じている為、直営路線の一部を委託路線に変更するなど、安全第一に生活路線の確保に努めてまいります。



めぐる かつひろ  
目黒 克博 議員

昨年度を振り返り  
今年度の「除雪」対策は  
必要に応じて、県の協力を得ながら対応に当たります

映像はこちら  
から↓

**これも質問**  
固防無線で流す時報曲の更新は。固道の駅「ドッグラン施設」開設の考えは。

**問** クマ対策の内容は

**答** 本町のクマ出没状況は、人的被害が発生する非常事態であり、県から「ツキノワグマの出没警報」の発令を受け、防災無線や文書の全戸回覧、町公式ラインによる注意喚起を行うとともに、目撃等の通報を受けた際には、鳥獣被害対策実施隊、集落の区長と連携し現地調査・パトロール車での注意喚起、花火による追い払いを実施しており、さらに箱罠を設置し、捕獲による個体群管理を行っております。今後については、冬眠しないクマの出没が懸念されることから、町民の方々の注意喚起を継続し、箱罠による捕獲を重点的に行ってまいります。

**問** クマ被害による被害防止対策を伺う。

**答** 本町のクマ出没状況は、人的被害が発生する非常事態であり、県から「ツキノワグマの出没警報」の発令を受け、防災無線や文書の全戸回覧、町公式ラインによる注意喚起を行うとともに、目撃等の通報を受けた際には、鳥獣被害対策実施隊、集落の区長と連携し現地調査・パトロール車での注意喚起、花火による追い払いを実施しており、さらに箱罠を設置し、捕獲による個体群管理を行っております。今後については、冬眠しないクマの出没が懸念されることから、町民の方々の注意喚起を継続し、箱罠による捕獲を重点的に行ってまいります。

## 議会の動き

### ● 議場の大掃除を実施しました ●

12月24日、町議会議員全員で一年間より良い町にするため、町執行部と議論を交わした議場の大掃除を行いました。

第4回定例会では新たなまちづくりの一步を踏み出すため、新庁舎建設用地の取得も決議されました。

議員一人一人、次年度への思いを込めて作業を行いました。



### ● 議会改革特別委員会 ●

議会をより身近で、効率的なものにするための「議会改革特別委員会」を12月9日に開催しました。

今回の会議で話し合われた主な内容は、次のとおりです。

1. 町民の声を反映させる「モニター・サポーター制度」
2. 議会のデジタル化（DX）と効率化

1について、会津若松市への視察を計画しており、町民参加のあり方を深めていきます。2について、現在、議員に配布されている端末の活用はまだ十分とは言えません。画面サイズの問題や通信環境など、今の庁舎では整わない条件もあります。そのため、新庁舎への移転を見据え、最も効果的なタイミングで本格的な導入・運用ができるよう、しっかりと準備を進めていくことで合意しました。